

## 品質性能試験報告書



一般財団法人 建材試験センター  
中央試験所長 真野孝次  
埼玉県草加市稲荷5丁目21番20号

試験名称	実験室におけるコンクリート床上の床仕上げ構造の床衝撃音レベル低減量試験	
依頼者	名称：**** 所在地：****	
試験体	****	
試験方法	適用規格	JIS A 1440-1「実験室におけるコンクリート床上の床仕上げ構造の床衝撃音レベル低減量の測定方法－第1部：標準軽量衝撃源による方法」
	コンクリート製標準床厚さ	200mm
	衝撃源の種類	標準軽量衝撃源
	測定点数	5点
試験結果	試験結果を図*に示す。 なお、試験での試験体の損傷はなかった。	
試験期間	****年**月**日～**日	
担当者	環境グループ 統括リーダー **** **** (主担当)	
試験場所	中央試験所 (埼玉県草加市稲荷5丁目21番20号)	

試験結果の図が入ります。

図\* 試験体（200mm厚 コンクリート製標準床使用時）

試験所長の文書による承認なしでは、完全な複製を除き、一部分のみを複製してはならない。

衝撃源の設置位置数	標準軽量衝撃源						
	200mmコンクリート製標準床						
中心周波数	63	125	250	500	1000	2000	4000
素面状態規格化床衝撃音レベル	S1						
	S2						
	S3						
	S4						
	S5						
試料施工状態規格化床衝撃音レベル	S1						
	S2						
	S3						
	S4						
	S5						
床衝撃音レベル低減量	S1						
	S2						
	S3						
	S4						
	S5						
素面状態規格化床衝撃音レベル dB							
試料施工状態規格化床衝撃音レベル dB							
床衝撃音レベル低減量 dB							
素面状態受音室の残響時間 s							
試料施工状態受音室の残響時間 s							
素面状態等価吸音面積 m <sup>2</sup>							
試料施工状態等価吸音面積 m <sup>2</sup>							
素面状態暗騒音レベル dB							
試料施工状態暗騒音レベル dB							

  

中心周波数 (Hz)	63	125	250	500	1000	2000	4000
素面状態の規格化床衝撃音レベル							
試料施工状態の規格化床衝撃音レベル							
床衝撃音レベル低減量							

以上

試験所長の文書による承認なしでは、完全な複製を除き、一部分のみを複製してはならない。

図\* 床衝撃音レベル低減量測定結果 (200mm厚 コンクリート製標準床使用時)

[備考] S1~S5は、標準軽量衝撃源の設置位置を示す。  
注) 暗騒音レベルと床衝撃音レベルの差が15dB未満であり、補正を行った結果を示す。